



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月25日

上場取引所 東 大

上場会社名 日立化成工業株式会社

コード番号 4217 URL <http://www.hitachi-chem.co.jp>

代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 田中 一行

問合せ先責任者 (役職名) CSR統括部 コーポレートコミュニケーションセンター長 (氏名) 加藤 淳 TEL 03-5381-2370

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	356,872	△5.7	19,389	△45.8	20,561	△44.6	10,640	△52.6
23年3月期第3四半期	378,597	12.7	35,787	27.8	37,119	40.7	22,457	34.9

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 5,144百万円 (△70.6%) 23年3月期第3四半期 17,520百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	51.09	—
23年3月期第3四半期	107.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	423,190	288,641	64.4
23年3月期	432,184	290,311	63.6

(参考)自己資本 24年3月期第3四半期 272,698百万円 23年3月期 274,955百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
24年3月期	—	18.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	470,000	△5.5	25,000	△42.5	26,000	△42.3	12,000	△36.7	57.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

日立化成(中国)投資有限公司、
日立化成工業(南通)化工有限公司、
日立化成工業(鄭州)汽车配件有限
新規 4社 (社名) 公司、日立化成電子材料(広州)有限
、除外 1社 (社名) 公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	208,364,913 株	23年3月期	208,364,913 株
24年3月期3Q	114,959 株	23年3月期	113,682 株
24年3月期3Q	208,250,605 株	23年3月期3Q	208,253,595 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(四半期連結損益計算書)	P. 6
(四半期連結包括利益計算書)	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

2011年4月1日から同年12月31日までの連結業績につきましては、液晶テレビやパソコンの需要減、震災及びタイの洪水による自動車メーカーの減産等の影響を受け、売上高は3,568億72百万円(前年同期比5.7%減)、営業利益は193億89百万円(前年同期比45.8%減)、経常利益は205億61百万円(前年同期比44.6%減)、四半期純利益は106億40百万円(前年同期比52.6%減)と前年同期実績を下回りました。

セグメント別の事業の状況は以下のとおりです(各セグメントの売上高は、セグメント間内部売上高消去後の数値を記載)。

機能材料セグメント

当セグメントの売上高は前年同期実績の4.1%減に当たる1,847億45百万円となりました。

①電子材料

半導体用エポキシ封止材は、パソコンの需要減等により、前年同期実績を下回りました。

半導体用ダイボンディング材料は、半導体メモリー市場の低迷の影響等により、前年同期実績を下回りました。

半導体回路平坦化用研磨材料は、半導体のデザインルールの微細化に対応した製品の売上が増加し、前年同期実績を上回りました。

電気絶縁用ワニスは、自動車向けの需要が減少したため、前年同期実績を下回りました。

②無機材料

リチウムイオン電池用カーボン負極材は、スマートフォンやタブレットPC向けの需要増に加え、環境対応自動車向けの売上が増加したため、前年同期実績を上回りました。

カーボン製品は、福島第一原子力発電所の事故による警戒区域内拠点の操業停止に対応するため、新拠点での生産を開始したものの、前年同期実績を大幅に下回りました。

セラミックスは、半導体製造装置向けの需要増により、前年同期実績を上回りました。

③樹脂材料

塗料用樹脂は、自動車向けの需要が減少したため、前年同期実績を下回りました。

粘着フィルムは、液晶ディスプレイの光学シート表面保護用の需要減により、前年同期実績を下回りました。

ディスプレイ用回路接続フィルムは、液晶テレビやパソコンの需要減により、前年同期実績を下回りました。

非接触式ICカード・タグは、アミューズメント分野の需要が増加したため、前年同期実績を上回りました。

④配線板材料

銅張積層板は、パソコン向けの需要減により、前年同期実績を下回りました。

感光性フィルムは、スマートフォンやタブレットPC向けの需要が増加したものの、為替の影響を受け、前年同期実績並みとなりました。

先端部品・システムセグメント

当セグメントの売上高は前年同期実績の7.4%減に当たる1,721億27百万円となりました。

①自動車部品

内・外装成形品、粉末冶金製品は、震災及びタイの洪水による自動車メーカーの稼働率低下の影響を受け、前年同期実績を下回りました。

摩擦材は、福島第一原子力発電所の事故による警戒区域内拠点の操業停止に対応するため、新拠点での生産を順次開始していますが、操業停止期間中の生産減に加え、タイの洪水による現地拠点の生産停止により、前年同期実績を大幅に下回りました。

②電子部品

配線板は、携帯電話向けの売上が減少したほか、自動車向けの需要減により、前年同期実績を下回りました。

③その他

電池は、アイドリングストップ車等の環境対応自動車向けに新車用の売上が増加したことに加え、補修用の採用が拡大し、前年同期実績を上回りました。

コンデンサは、欧州での太陽光発電設備への補助金引下げの影響等により、前年同期実績を下回りました。

診断薬・装置は、アレルギー診断薬が堅調に推移したものの、医療機器部品の製造・販売を行う連結子会社の全株式を売却し、事業を譲渡したことにより、前年同期実績を下回りました。

(2)連結財政状態に関する定性的情報

①資産

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から89億94百万円減少し4,231億90百万円となりました。主に法人税等の支払により関係会社預け金が減少し、流動資産が117億82百万円減少したことによるものです。

②負債

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から73億24百万円減少し1,345億49百万円となりました。主に法人税等の支払により未払法人税等が減少し、流動負債が79億42百万円減少したことによるものです。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末から16億70百万円減少し2,886億41百万円となりました。主に利益剰余金の増加により株主資本が31億14百万円増加する一方、その他の包括利益累計額が53億71百万円減少したことによるものです。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

2012年3月期通期の業績予想につきましては、液晶テレビ、パソコンの需要減を背景に、液晶ディスプレイ及び半導体市場の調整局面が続いていることに加え、タイにおける洪水の自動車市場等への影響により、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益は、前回発表の業績予想を下回る見込みです。

〔通期〕

	今回予想(A)	前回予想(B)	増減額(A-B)	増減率
売上高	4,700億円	4,900億円	△200億円	△4.1%
営業利益	250億円	320億円	△70億円	△21.9%
経常利益	260億円	320億円	△60億円	△18.8%
当期純利益	120億円	170億円	△50億円	△29.4%

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2011年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2011年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,984	36,447
受取手形及び売掛金	106,939	106,776
有価証券	5,691	1,892
製品	16,782	19,940
仕掛品	9,651	11,040
原材料	12,150	14,717
関係会社預け金	56,911	48,711
その他	24,601	20,853
貸倒引当金	△2,559	△2,008
流動資産合計	270,150	258,368
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	39,979	41,122
機械装置及び運搬具（純額）	48,961	45,806
土地	18,173	18,568
その他（純額）	13,400	20,230
有形固定資産合計	120,513	125,726
無形固定資産	6,559	7,480
投資その他の資産		
投資有価証券	17,275	14,672
その他	18,501	17,656
貸倒引当金	△814	△712
投資その他の資産合計	34,962	31,616
固定資産合計	162,034	164,822
資産合計	432,184	423,190

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2011年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2011年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,741	50,170
短期借入金	12,895	15,290
未払法人税等	6,525	2,531
災害損失引当金	2,461	85
その他	34,021	32,625
流動負債合計	108,643	100,701
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	4,031	4,478
退職給付引当金	16,044	16,232
役員退職慰労引当金	1,339	1,304
その他	1,816	1,834
固定負債合計	33,230	33,848
負債合計	141,873	134,549
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,454	15,454
資本剰余金	36,113	36,113
利益剰余金	239,422	242,538
自己株式	△188	△190
株主資本合計	290,801	293,915
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,553	1,185
繰延ヘッジ損益	△41	△383
為替換算調整勘定	△17,358	△22,019
その他の包括利益累計額合計	△15,846	△21,217
少数株主持分	15,356	15,943
純資産合計	290,311	288,641
負債純資産合計	432,184	423,190

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年12月31日)
売上高	378,597	356,872
売上原価	282,340	277,600
売上総利益	96,257	79,272
販売費及び一般管理費	60,470	59,883
営業利益	35,787	19,389
営業外収益		
受取利息	210	221
受取配当金	218	277
受取ロイヤリティー	1,256	1,269
負ののれん償却額	486	—
持分法による投資利益	1,233	1,014
その他	1,950	1,699
営業外収益合計	5,353	4,480
営業外費用		
支払利息	444	551
固定資産処分損	548	572
為替差損	1,170	1,098
その他	1,859	1,087
営業外費用合計	4,021	3,308
経常利益	37,119	20,561
特別利益		
段階取得に係る差益	392	—
固定資産売却益	—	661
受取保険金	—	2,084
特別利益合計	392	2,745
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	620	—
災害による損失	—	1,703
段階取得に係る差損	—	191
減損損失	—	206
特別損失合計	620	2,100
税金等調整前四半期純利益	36,891	21,206
法人税等	12,594	10,039
少数株主損益調整前四半期純利益	24,297	11,167
少数株主利益	1,840	527
四半期純利益	22,457	10,640

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	24,297	11,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△305	△387
繰延ヘッジ損益	190	△618
為替換算調整勘定	△6,472	△4,775
持分法適用会社に対する持分相当額	△190	△243
その他の包括利益合計	△6,777	△6,023
四半期包括利益	17,520	5,144
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,826	5,269
少数株主に係る四半期包括利益	1,694	△125

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 2010年4月1日 至 2010年12月31日）

(単位：百万円)

科 目	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機能材料	先端部品・ システム	計		
売 上 高					
(1) 外 部 顧 客 へ の 売 上 高	192,639	185,958	378,597	—	378,597
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	6,542	349	6,891	(6,891)	—
計	199,181	186,307	385,488	(6,891)	378,597
セグメント利益	26,008	9,774	35,782	5	35,787

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 2011年4月1日 至 2011年12月31日）

(単位：百万円)

科 目	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機能材料	先端部品・ システム	計		
売 上 高					
(1) 外 部 顧 客 へ の 売 上 高	184,745	172,127	356,872	—	356,872
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	6,558	257	6,815	(6,815)	—
計	191,303	172,384	363,687	(6,815)	356,872
セグメント利益	16,416	2,998	19,414	(25)	19,389

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし